

# IBM Technology Lifecycle ServicesのIT サステナビリティ製品

ITリソースの利用を最適化し、二酸化炭素排出量を削減して、エンタープライズ・セキュリティー、業界、規制の要件を満たす

## ■ ハイライト

IBM IT Sustainability  
Optimization  
Assessment

IBM Asset Recovery  
and Disposition

IBMデータ消去サービス

IBM Media Destruction  
Services

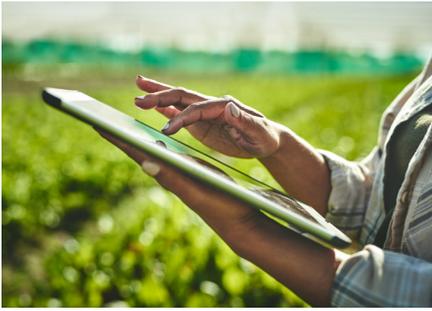
IBM Media Retention  
Services

IDCによると、「組織の3/4(75%)がIT機器の調達プロセスにおいて持続可能性と循環性を重要な要素と考えています」ということです<sup>1</sup>。この10年間で、ESGに関する規制は全世界で155%も増加しており、サステナビリティへの取り組みの実施を企業に求める圧力は強くなる一方です<sup>2</sup>。組織はそれぞれのIT環境に対して循環型経済のアプローチを採用しつつあり、リソースを最大限に利用して成果を達成することに注力しています。こうした循環型経済という考え方には、データセンターの最適化、社内での割り当ての見直し、再販売、寄付、そして運用を停止したIT資産のリサイクルなども該当します。そのいずれも、二酸化炭素排出量の削減と、サステナビリティ目標の達成に貢献しています。

IBM Technology Lifecycle Services(TLS)は、ライフサイクル全体にわたってITリソースの利用を最適化し、二酸化炭素排出量を削減して、エンタープライズ・セキュリティー、業界、規制の要件を満たすためにお客様を支援するよう設計されたITサステナビリティ製品を提供します。仮想化したオンプレミス・インフラストラクチャーの最適化や、テクノロジー環境のモダナイズを目指している企業向けに、IBM IT Sustainability Optimization Assessmentは、適切な行動方針の見極め、ITインフラストラクチャーの目標達成を支援するように設計されています。

アセスメントが完了すると、IBM TLSは、アセスメントによるメリットや節約を実現できるように支援するさまざまなサービスを提供します。アセスメントの推奨事項を果たす上で役立つIBM TLSサービスには、インストールとアンインストール、再配置、実装、移行のためのプロジェクト/労力ベースのサービスが含まれます。

除去する資産をお客様が特定したら、IBM TLSはIBM Asset Recovery and DispositionとIBM Media Retention Servicesを提供し、廃棄データ用にIBM Data Erasure ServicesとIBM Media Destruction Serviceを提供します



### **IBM IT Sustainability Optimization Assessment**

IBM IT Sustainability Optimization Assessmentは、パフォーマンスの効率向上の実現、エネルギー消費量の削減を達成するための実用的な提案をお届けするよう設計されたリモート・サービスです。また、ワークロードに影響することなく安全、確実に遂行することで、お客様がコスト削減対策を推進し、仮想オンプレミス・インフラストラクチャー内でITが二酸化炭素排出量を削減できるように支援します。IBM TurbonomicによるAI駆動型のインサイトを有効に活用するIBM Technology Lifecycle Services (TLS) の利用により、顧客が情報に基づいた意思決定を下し、データセンター・ライフサイクルの全体を通じてサステナビリティ目標を達成できるようになります。

アセスメントでは、ITの最適化とハードウェア更新の計画策定シナリオを実行し、ホストの統合や交換に関する実用的な計画を推奨するとともに、提案されたアクションによるコスト削減を推定し、エネルギー消費量および二酸化炭素排出量の改善予測を提示します。

### **IBM Asset Recovery and Disposition**

米国、カナダ、英国、ドイツ、スイスで利用可能なIBMのAsset Recovery and Disposition製品は、再販とリサイクルのいずれの場合でも、撤去された資産の循環型経済を実現するエンドツーエンドのサステナビリティ・ソリューションとして、環境にも経済にも健全な選択肢となります。IBMはGDPRとISO 14001の両方に準拠して、資産の準備、設備の撤去、実際の価値の評価、資産の再販または処分を行えるようお手伝いします。

### **IBMデータ消去サービス**

IBMのデータ消去サービスは、お客様のデータセンター内のサポート終了したデバイスやデータの管理に代わる環境に安全でセキュリティー保護可能な方法です。IBM Technology Lifecycle Servicesが、Blancco Software Technologyと共同で、いかなる種類のドライブやベンダーのテクノロジーでも、セキュリティーの強化された環境のデータを削除する、認定データ消去サービスをご提供いたします。Blanccoデータ消去ソフトウェアのIBM認定技術者は、時間をかけてお客様の環境を理解し、その環境や関連する資産、消去要件を評価することで、お客様がデータ消去の戦略を明らかにできるよう支援します。

このサービスは、消去完了後、要件に合わせて改ざん防止の消去証明書をお客様に提供するように設計されています。この証明書で、サポート終了となったデータを安全に処分し、データ・ストレージ資産を安全に再配備、再販、寄付できます。あるいは、IBM Asset Recovery and Disposition、IBM TLS Projectベースのサービス、別のIT資産処分を介して資産をサステナブルに処分できます。

IBM Data Erasure Servicesは、ISO27001や欧州連合の一般データ保護規則 (GDPR) など、プライバシーとセキュリティーに関する世界各地の規制に準拠した安全なデータ消去の基準を満たせるよう企業を支援します。弊社のソリューションは、米国連邦情報・技術局 (NIST) の「媒体のデータ抹消処理 (サニタイズ) に関するガイドライン (NIST SP 800-88 Rev.1)」に含まれる消去または非破壊除去を含め、全世界で25を超える消去の基準とガイドラインをサポートしています。<sup>3</sup>

### **IBM Media Destruction Services**

IBM Media Destruction Servicesには、消磁、細断、廃棄、処分が含まれます。弊社の廃止および処分サービスは、組織がデータセンターを解体し、不要になったハードウェア機器をリサイクルするお手伝いをします。IBM Media Destruction Servicesは、コンプライアンスを遵守し、評判を維持するためのお客様の取り組みをサポートします。また、業務が監査された場合にコンプライアンス違反の罰金が科せられるリスクの防止を支援するように設計されています。

IBMテクノロジー・ライフサイクル・サービスは、ミッション・クリティカルなシステムを24時間年中無休で、スムーズに稼働させ続けることができます。

### **IBM Media Retention Services**

IBM Media Retention Servicesは、セキュリティー・リスクとコンプライアンス問題を軽減し、破損して交換の必要なメディア部品に保存されている機密データを保護するように設計されています。欠陥のあるメディア部品を使用済み部品として返却・再整備するのではなく、不良のHDD、SSD、フラッシュ・メモリーを自社の敷地内に保管することができます。そうすれば、機密データのセキュリティーとプライバシーを効果的に保護でき、破損したメディア部品を小売価格で購入する必要はありません。IBM Media Retention Servicesは、IBM HW保守サポート契約を結んでいるお客様のみにご利用いただけます。

### **結論**

世界中の多くの組織が循環型IT経済を育てており、ハイブリッドクラウド・アーキテクチャーの採用は、オンプレミスとクラウドベース双方のインフラストラクチャーのメリットを活用しようとする企業にとって、戦略上不可欠となっています。その結果、お客様はデータセンターの統合を進めており、ハイブリッドクラウドのワークロードの効率化とパフォーマンスの向上のために、オンプレミスのデータセンターをコロケーション施設またはクラウドに移行しています。世界的なESGの状況がますます複雑になる中、IBM Technology Lifecycle Servicesのサステナビリティ製品は、ITリソースの利用を最適化し、二酸化炭素排出量を削減して、エンタープライズ・セキュリティー、業界、規制の要件を満たすように設計されています。

### **IBMテクノロジー・ライフサイクル・サービスをお勧めする理由**

IBM Technology Lifecycle Servicesは、お客様のITサポートとサービスのワンストップショップとして機能することで、組織がハイブリッドクラウド・モデルを採用し、IT環境に健全な循環型経済を構築できるように支援します。IBMは50年以上にわたり、あらゆるビジネス活動において環境面での責任を果たすことに尽力しており、数十年にわたる経験により、IBMとお客様が所有するITについて価値資産の回復を最大化し、世界クラスのサステナビリティの成果を実現しています。

### **詳細情報**

IBM Technology Lifecycle Servicesの詳細については、IBM担当員またはIBMビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、[直接ご連絡いただくか](https://www.ibm.com/jp-ja/services/technology-lifecycle-services)、<https://www.ibm.com/jp-ja/services/technology-lifecycle-services>にアクセスしてください。

© Copyright IBM Corporation 2024

日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒105-5531  
東京都港区虎ノ門二丁目6番1号  
虎ノ門ヒルズ ステーションタワー

2024年3月  
米国で制作

IBMとIBMのロゴは、米国およびその他の国々におけるIBMの商標または登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBM商標の最新リストは、[ibm.com/jp-ja/trademark](https://ibm.com/jp-ja/trademark)でご確認いただけます。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開しているすべての国で、すべての製品が利用できるわけではありません。

本資料の情報は「現状のまま」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとします。

IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

1 IDC Perspective: [IDC Circular Economy Strategies Survey \(IDC循環型経済戦略調査\)](#)、2023年10月、No. US51316123

2 Global ESG Regulation Increases by 155% Over the Past Decade (世界のESG規制が過去10年で155%増加) - ESG New (<https://esgnews.com/global-esg-regulation-increases-by-155-over-the-past-decade/>)

3 The Industry Standard for Secure Data Erasure (安全なデータ消去のための業界標準) (<https://www.blancco.com/about-us/>)

